

卓 話

平成 28 年 9 月 8 日

『 災害と薬剤師 』

自己紹介

- ・ 1973年愛知県生まれ
- ・ 名城大学薬学部製薬学科 (1992~1996)
- ・ 静岡県立大学大学院 薬学研究科 修士課程 (1996~1998)
- ・ 岐阜大学医学部附属病院 文部技官・薬剤師 (1998~2004)
- ・ 静岡県立大学大学院薬学研究科 博士課程 (2004~2005)
- ・ 静岡県立大学薬学部 講師(2005~2014)
- ・ 静岡県立総合病院 臨床指導薬剤師 委嘱(2008~2014)
- ・ 2014.4~現職

岐阜薬科大学 実践社会薬学研究室
准教授 博士(薬学) 林 秀樹 様



自己紹介

- ・ 専門: 薬物動態学、臨床薬理学、災害医療
- ・ 学会認定: 日本臨床薬理学会認定薬剤師・指導薬剤師、日本医療薬学会認定薬剤師・指導薬剤師、日本集団災害医学会災害医療認定薬剤師
- ・ 趣味: 登山



薬剤師の支援活動の比較

(日本薬剤師会活動報告より抜粋)

	阪神・淡路大震災	新潟県中越え大震災	東日本大震災
災害時の薬剤師支援体制			
災害対策本部立ち上げ	1995 (H7) .1.20	2004 (H16) .10.25	2011 (H23) .3.11
支援期間	1995.1.21~3.21 (2ヶ月)	2004.10.26~11.21 (約1ヶ月)	2011.3.11~7.6 (約4ヶ月)
薬剤師派遣人数 延べ人数 (自県内対応 除く)	約3,000人 (実人数 758人)	665人	8,378人 (実人数2,062人) (2011.7.11現在)
派遣形態	ボランティア	ボランティア	公的要請による派遣
供給医薬品	医療用、一般用、その他	一般用中心。配置薬、一部医療用も	医療用、一般用。処方せん調剤も行われた

おむつと薬剤師が足りません

参考図書

ドキュメント東日本大震災
そのとき薬剤師は医療チームの
要になった (日経BP社)

緊急出版! 被災地での医療支援に奮闘した
薬剤師たちの全記録。

震災直後から被災地に止まり医療支援を続けた薬剤師と、遠隔地から手弁当で支援に駆けつけたボランティア薬剤師。医薬品供給が医療提供の重要な位置を占めた今震災では、彼ら薬剤師が果たした役割は大きい。被災地で活動した薬剤師と、その活躍ぶりを間近に見た医師・看護師など、計25人の医療者に独自インタビュー。現地で撮影した数々の写真とともに、被災から約1か月間の薬剤師の奮闘ぶりをまとめた。



東日本大震災における 静岡県立大学薬学部の医療支援

- ・ 石巻医療圏(宮城県)
 - ① 林 (講師・薬剤師)3月23日~4月 5日(14日間)
辻 (助教・薬剤師)3月23日~3月31日(9日間)
 - ② 内田(講師・薬剤師)3月30日~4月 2日(4日間)
小菅(講師・薬剤師)3月30日~4月 2日(4日間)
- ・ 相双医療圏(福島県)
賀川(教授・薬剤師)3月26日~4月 2日(8日間)

東日本大震災における 静岡県立大学薬学部の医療支援

- ・ 石巻医療圏(宮城県)
 - ① 林 (講師・薬剤師)3月23日~4月 5日(14日間)
辻 (助教・薬剤師)3月23日~3月31日(9日間)
 - ② 内田(講師・薬剤師)3月30日~4月 2日(4日間)
小菅(講師・薬剤師)3月30日~4月 2日(4日間)
- ・ 相双医療圏(福島県)
賀川(教授・薬剤師)3月26日~4月 2日(8日間)

女川町立病院

女川町は、町役場、女川駅など町が壊滅状態

- ・女川町内の医療機関、薬局は町立病院以外すべて全壊。
- ・町内のライフラインは壊滅。一部の携帯電話、衛星携帯電話のみ使用可能。
- ・外来患者は避難先から受診、高齢者が多い、1日の外来は120人ほど。
- ・併設の老人保健施設や近隣の救護所の処方箋も調剤している。

薬を流された被災者にお薬を

チーム「メロンパン」

- ・所属に関係なく、地元薬剤師会とともに3チームの薬剤師で避難所へ。
- ・避難所では服薬指導。
- ・他にも薬が必要な患者がいないかチェック。
- ・リーダーは、薬局を流された地元薬剤師。



患者さんにお薬を。

患者さんから撮影許可済み

調剤済の薬剤は2日以内に手元へ

チーム「メロンパン」

- ・服用歴の情報は、「お薬手帳」や「情報提供文書」で入手。
- ・服用歴から薬剤師が必要な薬を処方し調剤。
- ・医師の処方箋が無くても調剤・交付が可能(特例措置:薬事法上の「正当な理由」)。



患者さんの命を支えたお薬手帳。

阪神淡路大震災からの反省



- ・医薬分業モデル地区期間中に、阪神淡路大震災が起き、救護所では「被災者が自分の服用している薬品名を知らなく、活動の障害になった」「せめて薬品名だけでも記憶してほしい」と参加した医師のレポートに書かれていた。

別紙(事前配布無し)

トリアージエリアでの薬剤師

治療班にも薬剤師

- ・各治療班にも薬剤師を入れ、処方支援。
- ・専門外の医師などからの相談に対応。
- ・患者さんへの対応。持参薬チェック、服用歴・副作用歴の確認。



緑・黄エリアの薬剤師

災害時に何ができるか？

- ・**薬剤師だからできること**
調剤、医薬品供給、患者相談、処方支援、環境検査、公衆衛生活動、.....
- ・**薬剤師でもできること**
医療人として、社会人として、.....

災害医療最大の目的は？

《防ぎえた災害死を無くす》

Preventable death を無くす

薬剤師として

Preventable death を無くす

発災と同時に活動できる薬剤師が必要

災害医療と救急医療との相違

共通点：どちらも緊急対応を要求される。
治療優先順位は生命>機能>整容

相違点：救急医療は設備や職員を準備し、一般に一人の救急患者に対応するのに対し、災害医療は設備、医療資機材、薬剤、職員などの準備が十分でない状況で、多数の(救急)患者に対応。